

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	40	○食事を楽しむ事のできる支援 開設当初は検食として利用者と一緒に摂取していたが、1年ほど前より摂取せず。味はどうかと聞いたりメニューを言うだけでは一緒に味わったり楽しむことができない。	利用者と一緒に食事やおやつを摂取し食べることの喜びを感じ楽しむ。	①検食として日勤リーダーが利用者と一緒に昼食を摂取し食べることの喜びや楽しみを感じてもらう。②おやつを天気のいい日に月1回は外のベランダで摂取し季節感など味わう。	3 ヶ月
2	10	○運営に関する利用者家族等意見の反映 利用者やご家族からの意見や要望は連絡ノートに記録しスタッフ会議で検討しているが、記録に残していない。	スタッフ会議で検討した内容を記録し職員全員が情報を共有する。利用者・ご家族に報告する。	専用用紙を作成し記録・検討後利用者・ご家族に報告する。	3 ヶ月
3	4	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議に自治会役員や法人代表者の参加がなかった。一度自治会の方をお願いしたが、ことわられた。	法人や地域の代表者の参加をお願いし、地域に根ざした施設を目指す。	法人は介護部長に参加を依頼する。 地域は自治会長さんをお願いしてみる。	3 ヶ月
4	35	○災害対策 併設している小規模と合同で近隣住民の参加で火災を想定した訓練は実施できているものの、地区の消防団の参加はない。 地震を想定した訓練は実施できていない。	利用者が万が一の火災や地震時に地域住民の協力の元、スムーズに避難できるように全職員が方法を身につける。	地区の消防団に参加を依頼する。 火災訓練だけでなく地震を想定した訓練を年1回は実施する。	12 ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。